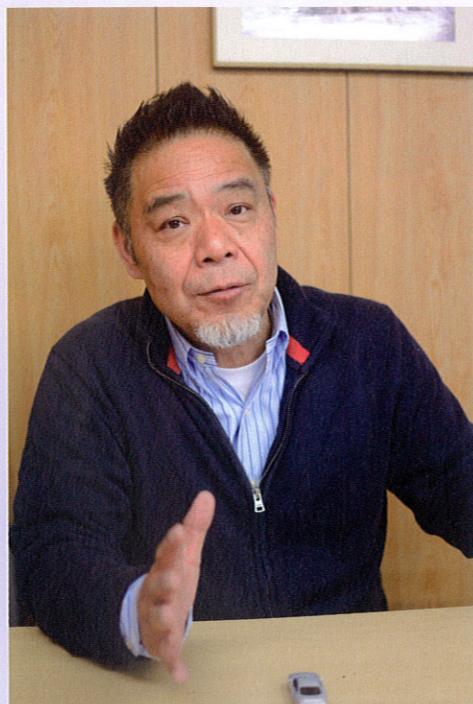


宮下：創業時からホームペー  
ジやチラシを使って告知した  
ものの、ペーパードライバー  
教育自体が認知されていない  
ので、最初は月に1人でもお  
客様が来れば上出来みたいな  
有り様でした。ありがたいこ  
とに、その惨状を見ていた昔  
の職場から助け船が出され  
て

ていたのですが、ある時から自分の足許を見つめてオリジナリティを追求する方向に切り換えたのです。当社に依頼されるお客様は、8～9割が女性なのですね。また、当社の指導スタッフは、私のように宅配会社で安全運転指導員をしていた人間や教習所で何年も勤めた信頼できるスタッフで固められています。ならば、安心感と信頼性をお約束しようと決めたわけです。



●プロフィール  
みやした・しゅんいち氏…1957年10月長野県生まれ。拓殖大学中退後、佐川急便のドライバーを経て、2005年に株式会社ドリームネットを設立。代表取締役として現在に至る。

○株式会社ドリームネット  
所在地:埼玉県新座市野火止3-13-19  
TEL 048-475-4107  
<http://www.dream-net.co.jp>  
売上:5億円(マイカーアカデミーは5,000万円)  
従業員数:100人(マイカーアカデミー指導員は10人)

**安全運転を宅配する  
カスタムメイドの  
出張教習所**

100

宮下俊一氏

## 等身大のカーライフに即した運転技能教習

「どういったことにお悩みですか。どのコースを希望されますか」

埼玉県新座市にあるドリームネット社には、まるでホテルのコンシェルジュのようなな電話受注応対の声が響き渡る。同社が展開するマイカー・アカデミーでは、「いつも買いたい物に行くスーパーまでの道路場にスマーズに車庫入れができる

具体的な依頼者の要望をヒアリングし、完全にカスタマイズされた運転指導カリキュラムを提供する。受注後は依頼者の自宅まで指導員が出張して依頼者が実際に使用するマイカーを使って、身近な生活圏内の交通環境を利用してlessonを行うため、高い習得効果が見込める。

指導員が派遣されるエリアは本社のある埼玉を中心に関東全域をカバーして長野まで拡がり、遠方の場合は時間ごとに区切られたコース設定により料金調整する。更時間で

学びたい人向けに「いちにち集中コース」や夜間コースも準備し、依頼者のライフスタイルに最適な教習が提供されていく。

「ホメて育てる」独自の指導スタイルで生活に根ざした運転指導を行うマイカーアカデミーには、多数の感謝の声が寄せられている。

で公道を走る事も恐かったのですが、一緒に乗っていただけで、何とかなりそうな気がしてきました。まだまだ目配りが足りず不安ですが、安全第一で頑張ってみようと思います。駐車場での練習は分かり易くすぐ実践できて、ありがたかったです」(マイカーアードミーティング「お客様の声」より)

銘打つた再教育課程を設ける  
中、マイカーアカデミーで圧  
倒的な支持を集め株式会社  
ドリームネット代表取締役の  
宮下俊一社長に、事業成長の  
秘訣を語つてもらった。

# インタビュー

ないのですが、この仕事を始めた以前は佐川急便に24年間勤めていたのですが、昔は配達すると「ありがとう」の言葉を頂けた宅配便の仕事も、今では「時間通りに持つてこいよ」に様変わりしてしまいました（笑）。寂しい気持ちの中で佐川急便で管理職になり新人や交通事故を起こした人間に對して安全運転を指導する仕事に携わりましたが、そこで教えているうちに、同じことをペーパードライバーの方にしてあげれば喜んでもらえるのではないかと気づいたわけです。

は私一人で軽自動車を購入して仕事を始めたのですが、そのうちに配達メンバーも増えてきて、宅配事業のほうが先に当社の主力事業となりました。

く「運転技術指導の宅配便」としてマイカーアカデミーを位置づけています。

ていますから、事故の多発は大きなコスト負担となっています。安全運転の実務経験だけでなく、宅配会社の運行管理責任者業務を通して事故予防運転のノウハウを持つ当社では、より実践的な安全運転教育プログラムと同乗研修での運転診断書を提供し、運転を担当される方の適正な配置と指導にお役立ていただければと考えています。

初は受注拡大に四苦八苦していたマイカーアカデミーも、今では年間で1200人超のペーパードライバーの方にお声かけいただける「安全運転指導の宅配サービス」に成長することができました。どんなに優れたサービスであっても、幅広いニーズに支えられるようになるまでには時間を要しますが、世の中が必要とするサービスであれば必ず事業は軌道に乗るものと考えます。石にかじりついてでも繰り返していくことが大切だと田

東京郊外に暮らす主婦Aさんは、都心の会社に通う夫を送り出し、子どもを幼稚園に送り迎える幸せな日々に小さな悩みを抱えている。雨の日の送り迎えがやはり辛い。ガレージには夫の車があり、自分も運転免許を持つてはいる。しかし、教習所の卒業検定試験以来1回もハ

は、回答者の3人に1人がペーパードライバーという結果が報告されている。その一方で、都市部においても業務に運転を必要とする職種は多く、マイカーアカデミーでも異動の